

(教科名)科(科目名)学習指導案

指導者職名 氏名 ④  
平成 年 月 日 曜日 時間  
実施学年 第 学年 組 名(男 名、女 名)  
場 所

1 単元(題材)名  
2 単元設定の理由

○単元・題材観……既習事項や他教科との関連等に言及し、本単元の位置と役割を明らかにする。なぜこの単元を設定したか、この単元をどのように指導していくかについて明らかにする。また、単元全体の教材内容について教科書を中心に十分調査・研究し、学習指導要領に示されている内容や目標、内容の取扱いについて調べる。その上で単元のもつ意義・価値を挙げ、他の単元との系統的な関連等に触れる。

(単元) 本単元に関しては、第〇学年「(単元名)」で  
本単元では、これらを受けて、  
このことは、第〇学年「(単元名)」で、  
① 既習内容や多教科との関連  
② 本単元の位置と役割、および意義、価値  
③ 本単元の発展する内容

(題材) 本題材は、  
本学級の生徒たちにとって、  
① 本題材の概要  
② 本題材のもつ価値・特質  
③ 本題材と本学級の生徒との接点(実態からみた教材価値)

○生徒観……生徒の興味、関心、理解、能力、既習経験、技能、態度、生活、発達段階等の実態や課題を記す。学級としての特色や傾向についても触れる。

本学級の生徒たちは、  
しかし、  
そこで、  
そして、  
このことは、  
① 興味、関心、理解、能力、既習経験、技能、態度、生活、発達段階等の面から  
② 本単元のねらいから見て不十分なこと(①との関連で)  
③ 発達特性から本単元を見て  
④ 本単元のねらい(上記の内容からみて)  
⑤ 教科の本質からみた本単元のねらい意義づけ

○指導観……指導の視点、重点、方向、資料の使い方、考え方等に触れる。

本単元の指導にあたっては、  
そのためには、  
特に本時では、  
そのためには、  
① 指導のねらいとその方向(創造的、主体的、自主的)  
② 指導の方法(指導過程、学習形態、技術、学び方)  
③ 本時の焦点化されたねらい(理解、能力、技能、態度、見方、考え方、etc.)  
④ その具体的方法(②を本時にあてはめて具体化)

3 単元の指導目標  
単元設定の理由で、本単元で学習させる教材の捉え方や生徒の実態についての認識、それに基づく指導観を集中的に明示している。この指導観を教育的な価値の形で表現したのが単元目標であり、これを背景にして本時の目標が設定され、その展開過程が組織される。目標をよく絞り込み、箇条書きにしたり、一覧表にしたりするのも一つの工夫である。

- ① 理解面……知る・理解する・気づく
- ② 能力面……思考力・表現力・観察力・資料活用能力・判断力・探求技能
- ③ 態度面……興味・関心・意欲・感動・成就感・価値

<目標の記入例>

領域	① 理解面	② 能力面	③ 態度面
指導目標	どのようなことを理解させようとしているのか	どのような能力や技能を伸ばそうとしているのか	どのようなことについての興味・関心を高める態度を育てるのか
生徒の動き	気付く・考える・理解する・知る	調べ方・見方・考え方・判断・まとめ方・表現	興味をもつ・関心を高める・態度を養う・価値付ける
教師の指導意図の表現例	～を知らせる ～に気付かせる ～を身に付けさせる ～を理解させる	～について考えさせる ～の考えを深めさせる ～を伸ばす ～を高める ～を養う ～を判断させる ～を発表させる ～を調べさせる ～をまとめさせる	～を伸ばす ～を味わさせる ～を養う ～を深めさせる ～を高めさせる ～を身に付けさせる ～を豊かにさせる ～をもたせる ～を育てる

(次のページへ続く)

(前ページから続く)

4 指導計画……単元の配当時間(総時間) 時間  
・第1次 ~~~~~ 時間  
・第2次 ~~~~~ 時間  
1 ○○○○○○ (△)本時△/△  
2 ○○○○○○ (△)  
3 ○○○○○○ (△)  
・第5次 ~~~~~ 時間

※表題的な記述でなく、内容的記述をする。  
※単元全体の計画であり、配当時間とともに本時の位置づけを明示する。  
※本時を含む第〇次の内容はできるだけ細かく分け、本時関係の時数はできるだけ少なくする。

5 本時の指導目標  
・本時の目標であるから、具体的に明確化して内容を示す。例えば、本時の目標と、それに到達するための下位目標群を明示する。  
・単元の目標を具体化したものであるから、①理解面、②能力面、③態度面からも具体的に記述する。  
・単元目標との関連を明らかにして簡潔に記す。

6 指導上の留意事項  
・「発問の観点」、「板書計画」、「評価の仕方」等について触れる。

7 教材  
・前もって準備しておく教材・資料等を明示しておくこと。  
<例>教科書 ○○出版社「○○○」、資料集 △△出版社「△△△」

(以上を1枚に)

8 学習の展開(学習指導過程)

- ・計画した授業で生徒のどのような変容が期待できるか
- ・どのような学習課題が生まれ、どのような資料からどのような活動が生み出すことができるか
- ・どのような学習過程から各段階での思考・判断を期待できるか
- ・生徒の思考の流れと資料や教材の提示過程とをどのように組み合わせるか

過程	学習内容(指導事項)	学習活動	指導上の留意点	教材資料	時間配当	学習形態	評価
導入	・本時で指導する内容	・学習指導ではなく学習活動なので、生徒の動きを生徒の姿で記述する。具体的には、「～させる」ではなく「～する」と記述する。また、予想される生徒の学ぶ姿や反応についても触れる	・手段、方法、ねらい等	教科書や資料集等の指導箇所等	分	一斉学習 個別学習 など	
まとめ					分		